

湯のまち通信

令和3年
2021年
3月
第179号



なる子ちゃん

鳴子温泉郷「うる肌部門」2位

温泉総選挙2020

今年度で5回目になる「温泉総選挙」の結果が発表され、鳴子温泉郷は「うる肌部門」で2年連続、第2位を獲得しました。2017年は5位、2018年は4位、2019年は2位でした。応援・投票いただいた皆さま、誠にありがとうございました。この機会を繋げて今後のPR活動に活かし、うる肌の湯を多くの方に体験してもらいたいと思います。その他順位や温泉総選挙についての詳細は公式HPをご覧ください。

【公式HP】<https://onsen-ouen.jp/>



鳴子温泉駅前「ぽっぽの足湯」

鳴子温泉感謝祭2021

現在開催中のイベント、鳴子温泉感謝祭2021抽選会は、上位賞の当たる確率が高くなっており、毎回好評をいただいています。最終日抽選会は3月21日となります。

【問合せ】鳴子温泉観光協会

Tel: 02229(83)3441

風つこストーブ湯けむり号 おもてなし

今年もJR陸羽東線臨時列車「風つこストーブ湯けむり号」が鳴子温泉にやってきました。悪天候のため1月30日は予定より遅れて到着し、31日は残念ながら運行中止となりました。お出迎え、お見送りに「なる子ちゃん」が久しぶりに登場し、お客様へおもてなしをしました。また乗車記念として「なる子ちゃんミニタオル」「下駄手形」をノベルティとして配布しました。悪天候の中、鳴子温泉へお越しいただいた皆さま、誠にありがとうございました。

また、3月6日に風つこストーブ湯けむり号が鳴子温泉駅に来ることになりました。到着時刻は10時24分、発車時刻は14時52分です。



風つこストーブ湯けむり号

快速湯けむり号運行カレンダー

「快速湯けむり号」の3月と4月の運行カレンダーです。仙台駅から鳴子温泉駅を通り新庄駅までの直通列車で、座席は一部指定席になります。仙台駅から乗り換えなしで鳴子温泉まで来ることができ、便利な列車です。

下り
仙台駅発9時13分
鳴子温泉駅着11時00分
新庄駅着12時26分
新庄駅発15時01分
鳴子温泉駅着16時00分
仙台駅着17時39分

4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

3月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

水森かおりさん

新曲「鳴子峡」

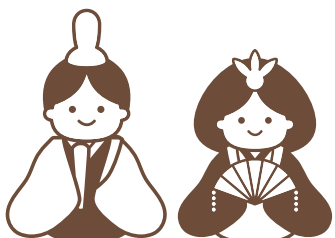
ご当地ソングの女王と呼ばれる演歌歌手の水森かおりさんの新曲「鳴子峡」が発売され、オリコンランキングでトップ10入りしました。愛する人を失った女性の悲恋の想いを歌詞に綴っています。カップリング曲には「秋保大滝」、「牡鹿半島」をそれぞれ収録し、宮城づくしとなっています。これは鳴子温泉郷を訪れるきっかけになれば嬉しいと思います。



鳴子峡（レストハウス前見晴台からの眺め）



3月3日
ひなまつり



東北ディスティネーションキャンペーン(東北DC) 4月から開始

東北DCが令和3年4月1日から9月30日まで開催されます。東北DCとは、東北6県の自治体や観光関係者とJR6社などが一体となって行う大型の観光キャンペーンです。東北6県で6ヶ月間の開催は初めての取り組みになります。震災から10年の節目となりますので、各県の力を合わせて東北の魅力を発信し、この機会に多くの方が東北に訪れていただきたいと思います。当協会では「TOHOKU サポーター」に登録し、訪れていただいたお客様に東北の魅力と感謝の気持ちを伝えるおもてなしを実践して参ります。現在、コロナ禍で各方面に多大な影響がもたらされておりますが、ワクチン接種の開始など明るい兆しもあるようです。少しでも経済状況が上向きとなるよう、東北DCに期待をしています。私たちも地域の宝を見直すなど、お客様を迎え入れる準備を進めていきたいと思います。

【東北DC特設サイト】<https://www.tohokukanko.jp/dc/>

ゆめぐり広場手湯 イルミネーション3月末まで

好評の「鳴子温泉駅前イルミネーション」は3月31日までの点灯となっています。今冬は大雪に見舞われましたが、灯りが雪の中で幻想的に光るなど例年とはまた違う雰囲気を楽しむことができました。20時までには手湯に浸かりながら、灯りを見ることが出来ます。ゆめぐり広場手湯のほか、鳴子温泉駅外側や待合室でもイルミネーションが楽しめます。

【時間】17時30分～24時00分 【問合せ】鳴子温泉観光協会 Tel 0229 (83) 3441

東北DCに向けて！《鳴子温泉郷についておさらい》第1弾

鳴子温泉の始まりは837(承和4)年4月に湯山が大爆発をして温泉が湧出したと「続日本後記」に記録されています。大噴火により噴出した温泉を鎮める為に、温泉神社、温泉石神社、荒雄川神社の三社が建立され、延喜式内社として古い伝統があります。温泉神社の境内には噴火の際、火砕流によって流されてきたと伝えられる大石が鎮座しています。

*延喜式内社とは・・・927(延長5)年にまとめられた「延喜式神名帳」に名前が記載されている2861社の神社の事。

鳴子の名前の由来

湯山の噴火の後、地震・地鳴りが続き人々はこの土地を「鳴り郷の里」「鳴動の湯」と呼んでいましたが、時代を経るに従い、「鳴声」、「鳴号」、「鳴子」と読み改めるようになったという。また、源義経が平泉を目指している道中、生まれた赤ん坊が川底から湧き出る温泉につかると安心し産声を上げたことから、「啼子の湯」、「泣き子の里」、「なきこ」が「なるこ（鳴子）」の語源という説もあります。ちなみに、鳴子の温泉神社の石段の傍らに「啼子の碑」が建っています。

観光スポット

【鳴子峡】 東北屈指の名所「鳴子峡」。

大谷川が刻んだ深さ約100mの大峡谷で、春には新緑が楽しめ、秋には眩いほどの紅葉を魅せてくれます。鳴子峡レストハウス隣の見晴台からは「大深沢橋」が一望でき、付近には鳴子峡遊歩道や大深沢遊歩道があり、自然散策を楽しむことができます。

*鳴子峡遊歩道は2007(H19)年10月の落石の為、上流部分が通行止めになり、更に2011(H23)年11月の落石事故で、遊歩道が全区間閉鎖されました。その為、大深沢遊歩道や展望台が整備され、鳴子峡遊歩道は2015(H27)年10月から一部再開しました。

<鳴子峡遊歩道中山平口> 大部分が階段の遊歩道で、片道約350mあり往復すると30分程かかります。階段の段数は約340段！レストハウス駐車場から大深沢橋の真下までの落差約100mを上り下りすると、木々の生命力や岩肌のダイナミックさを感じることができます。

<鳴子峡遊歩道鳴子口> 高低差があまりない緩やかな遊歩道で、中山平口とは違った静かな雰囲気を味わうことができます。片道約230mで往復20分くらいです。

<大深沢遊歩道> 鳴子峡レストハウスを起点にして、一周2.2kmの徒歩約50分の遊歩道で、林の中や沢の近くを散策できる遊歩道です。

<新中山平遊歩道>鳴子峡レストハウス駐車場の奥側より約450mの遊歩道で、途中に見晴台もあります。

【湯沼】

承和4年の大噴火によって出来た加賀う湖で周囲約1.3km、深さは平均3～4m、最深部で約16mと言われている湖です。日本有数の酸性湖で魚は住めませんが、ツリカが生息しています。季節や天候によって湖の色が変化したり、秋には湖畔周辺が紅葉し、風の無い日には湖面に綺麗に紅葉が写ります。また、湖畔の周りには遊歩道が整備されているので、のんびりと散策をすると斎藤茂吉の歌碑や龍神様が祀られている祠もあり、途中の東屋で一息つくこともできます。湯沼レストハウスではボートを借りることができ、湖上から湯沼を見ることが出来ます。

5月～11月にはスタントアップパドルボード<SUP>(サップ)体験をすることもできます。(要予約)

*“みづうみの岸にせまりて硫黄ふく けむりの立つは一ところならず” 茂吉

→次号も鳴子温泉郷についていろいろとご紹介させていただきます。*参考文献 鳴子町史